

2026 年 10 月 16 日 第 3568 回例会

於： 横須賀商工会議所

- <点鐘・開会> 12:30 渡 邊 会長
<斉 唱> 「我等の生業」
<ゲスト紹介> *税理士法人みかさパーク共同事務所
代表税理士 堀 川 敏 毅 様
*野村證券株式会社横須賀支店 支店長 以 倉 周 平 様
<新会員入会式> *渡 邊 賢 治 会員

持続可能な
インパクトを
生み出そう

Rotary



- <会 長 報 告> *第1グループ会長・幹事会 報告
*ガバナー事務所から
・ロータリーレート変更のお知らせ 10月1日より1ドル160円⇒157円
・2029～2030年度ガバナー・ノミニー選出の件について
ガバナー・ノミニー候補者提案に関する告知について
・インターアクト年次大会登録のお願いについて
日時：11月15日(日) 9:30受付開始 10:00～16:00予定
場所：逗子開成中・高等学校
- <幹 事 報 告> *例会終了後第4回理事役員会開催(302研修室)
- <出 席 報 告> *出席委員会 江口委員長から10月16日の出席報告

会 員 数	出席対象者数	出席数(ZOOM 出席数)	欠 席 数	メイクアップ数	出 席 率
102名	94名	59名(2名)	35名	22名	85.26%

メイクアップ : 池田、岩崎、臼井、大野(忠)、小澤、小保内、鹿島、
川名、木村、小林(一)、鈴木(之)、鈴木(豊)、曾我、
田中、中村、萩原、平松、藤村、松岡、山下和男、鷺尾各会員 地区大会参加
兼城会員 横須賀西RC例会出席

<ニコニコ報告>

- ・永 浦 会員 誕生月祝いとして
- ・西 生、角 井、岡田 隼、山下和志、田 邊 各会員 地区大会の報告をさせていただきます。
よろしくお願ひいたします。
- ・大野 隼、梁 井、加藤 隼、小山 隼、長 尾、真 野、井 上、
Loknath、高橋 隼、八 巻、江 口、柴田、松本 隼、植 田、齋藤 隼、

波 島、濱 田、小佐野、澤 田、江 沢、齋藤 眞、三 堀 各会員

地区大会ご参加の皆様お疲れ様でした。報告楽しみにしております。

- ・新 倉、江 沢 両会員 地区大会長寿会員のお祝をいただきました。ありがとうございます。
- ・比 護、飯塚 勲、杉 浦、高橋 嶺、高橋 勲、吉 住、野 坂、
植 田、濱 田、小山 暢、澤 田、齋藤 眞、齋藤 勲 各会員 渡邊賢治会員入会おめでとうございます。共にロータリーライフを楽しみましょう。
- ・渡邊賢治会員 伝統と格式のある横須賀ロータリークラブに入会させて頂きまして誠にありがとうございます。今後とも宜しくお願い申し上げます。
- ・高橋 勲、齋藤 勲、濱 田、権 田、椿 各会員 全国で増えているサイバー攻撃の影響を横須賀市も受けたそうです。会議所でセキュリティを学ぶセミナーが22日開催されるそうなので是非勉強したいですね。
- ・石 田、八 木、佐久間、石 川、堀 川、角井 各会員 ベイスターズ、クライマックスファイナルステージ、日本シリーズ目指して頑張れ。

<卓 話>

第1回クラブ協議会（地区大会報告）

【表彰】

- ・長寿会員 波島 顕明会員・新倉 定治会員・江沢 暁彦会員



- ・2025-26年度クラブ優秀賞
- ・2025-26年度米山寄付優秀クラブ 第2位
- ・2025-26年度財団寄付（大口寄付）／メジャードナー（Level 4） 長尾 和典会員
- ・2025-26年度財団寄付メジャードナー（Level 2）高橋 隆一会員



【報告】

◇会長報告 渡邊 磨 会長

10月10日に鎌倉パークホテルで開催された地区大会第1日目に参加いたしました。三連休の中日にもかかわらず、当クラブからは42名もの会員の皆様にご参加いただき、心より感謝申し上げます。改めて横須賀RCの結束の強さを感じる機会となりました。当日は「会長・幹事会」に出席し、地区の事業報告や各委員会からの活動報告を受けた後、「指導者育成セミナー」を受講しました。セミナーでは、水野直前RI理事より、ロータリーの原点である「Enjoy Rotary」の精神と、時代の変化に対応したクラブ運営の重要性について講演がありました。特に印象に残ったのは会員増強に関するお話です。日本のロータリー会員数は減少傾向にあり、若い世代の参加促進が大きな課題となっています。一方で、会員増強は委員会だけの役割ではなく、「会員全員で取り組むべきテーマ」であり、「100%の情熱で声をかければ必ず伝わる」という言葉が強く心に残りました。当クラブにおいても、会員一人ひとりがロータリーの魅力を発信し、仲間づくりに取り組むことの大切さを改めて感じました。また、ロータリーの魅力として、「職業や世代を超えた友情と信頼」「リーダーとしての自己成長」「奉仕の喜び」、そして「世界とのつながり」が紹介されました。なかでも、「年を重ねてから得られる生涯の友人は、ロータリーならではの大きな財産である」という言葉が印象的でした。さらに、ポリオ根絶や米山奨学事業など、世界や地域社会への奉仕活動の意義についても改めて認識を深めることができました。セミナー後の表彰式では、当クラブが「前年度クラブ優秀賞」ならびに「米山寄付第2位」の表彰を受けました。これもひとえに会員皆様の日頃のご協力の賜物であり、心より感謝申し上げます。次年度、当クラブは地区大会のホストクラブを務めます。今回の大会で得た学びを活かし、参加された皆様に喜んでいただける大会となるよう準備を進めてまいりますので、引き続きご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

◇新世代交流会報告 角井 駿輔 会員

地区大会2日目の10月11日、鎌倉芸術館小ホールにおいて開催された「青少年交換派遣学生帰国報告会」に参加いたしましたのでご報告いたします。今年度も昨年度に引き続き、新世代交流会として青少年交換派遣学生の帰国報告会が開催されました。冒頭では、本年7月に来日した交換留学生の紹介が行われ、それぞれが日本語で自己紹介を披露しました。来日して間もないこともあり、短いスピーチではありましたが、一生懸命に日本語で話す姿が大変印象的で、今後の成長が楽しみになる発表でした。続いて、1年間の交換留学を終えて帰国した学生たちによる報告が行われました。カナダ、イタリア、ブラジル、スウェーデン、フランス、ドイツ、メキシコと、それぞれ異なる国で生活した経験が紹介され、文化や習慣の違いに触れながら多くの学びを得たことが伝わってきました。カナダでは移民の子どもたちへの英語教育支援、スウェーデンでは自然享受権をはじめとした社会制度への気づき、フランスでは環境意識の違い、ドイツでは食文化の違いなど、多様な価値観や文化に直接触れた体験が語られました。また、各学生の発表からは、異文化への理解を深めるだけでなく、自国である日本の良さを改めて認識した様子もうかがえました。報告会の最後

には、保護者代表、スポンサークラブ代表、ROTEX代表からの挨拶が行われた後、中込ガバナーより帰国学生へ修了証（ディプロマ）が授与されました。そして、岡田ガバナーエレクトの閉会の言葉をもって報告会は締めくくられました。学生たちの発表を通じて、青少年交換プログラムが若い世代の成長に大きな役割を果たしていることを改めて実感しました。また、国際理解と友情を育むロータリーの活動意義を再認識する機会にもなりました。来年度はいよいよ当クラブが地区大会のホストクラブを務めます。今年度の大会で得た学びを活かし、多くの参加者にとって有意義な大会となるよう、会員の皆様とともに準備を進めてまいりたいと思います。

◇新会員 西生 篤 会員

今回初めて地区大会に参加し、あらためてロータリーという組織の大きさと魅力を実感することができました。会場には第2780地区の10グループ71クラブから多くのロータリアンが集い、それぞれのクラブの特色や地域性に触れることができました。また、国際的な活動やさまざまな奉仕事業の紹介を通じて、ロータリーの長い歴史と伝統、多様な活動の広がりを感じる機会となりました。特に印象に残ったのは、「奉仕」の精神です。ガバナーをはじめ、長年にわたりロータリー活動に尽力されている皆様の姿からは、社会の第一線で活躍しながらも、自らの時間や経験を地域や社会のために役立てようとする強い使命感が伝わってきました。そのような方々と同じロータリークラブの一員として活動できることを大変光栄に感じました。また、地区大会そのものが地域に貢献する機会であることも強く感じました。多くのロータリアンが開催地を訪れることは、地域経済の活性化や地域の魅力発信にもつながります。さらに、知事や市長をはじめとする行政関係者のご臨席により、ロータリーの活動や価値を広く知っていただく貴重な機会にもなっていました。地区大会には、会員同士の交流や学びだけでなく、地域とのつながりを深める役割もあることを実感しました。一方で、長時間にわたるプログラム運営の難しさも感じました。自主性を重んじるロータリーだからこそ、多くの参加者が最後まで参加したくなる魅力ある企画や運営の工夫が大切であると感じました。また、参加者一人ひとりが大会の目的や意義を共有することも重要であると思います。今回、私の会社も運営に携わらせていただきましたが、反省すべき点や学ぶべき点も多くありました。この経験を今後活かし、次年度の地区大会成功に少しでも貢献できるよう努めてまいります。今回の地区大会は、ロータリーの規模や歴史、そして奉仕の精神をあらためて学ぶとともに、地区大会の持つ意義について深く考える大変貴重な機会となりました。

◇新会員 山下 和志 会員

10月11日に鎌倉芸術館で開催された地区大会に参加させていただきました。今回が私にとって初めての地区大会であり、大変貴重な経験となりました。まず印象に残ったのは、会場へ向かう途中で多くのロータリアンの皆様参加者を温かく迎えてくださったことです。道案内だけでなく、笑顔で声を掛けてくださる姿から、おもてなしの心や相手を思いやるロータリーの精神を感じました。地区大会は会場に入る前から始まっているのだと実感した瞬間でした。会場に到着すると、多くのロータリアンが一堂に会する光景に圧倒されました。ロータリーの理念を共有し、それぞれの地域で活動する仲間がこれほど多くいることを目の当たりにし、組織の大きさとつながりの深さを改めて感じました。本会議では、華やかなバイオリン演奏によるオープニングに続き、RI会長代理による講演が行われました。その中で語られた「持続可能なインパクトを生み出す」という言葉が特に印象に残っています。ロータリーの理念を理解するだけでなく、一人ひとりが日々の行動として実践し続けることが、社会への大きな貢献につながることを学びました。今回の地区大会への参加を通じて、ロータリーの規模や活動の広がりだけでなく、人と人とのつながりや思いやりの大切さを改めて実感することができました。また、次年度は横須賀で地区大会が開催されます。今回、鎌倉の地で経験した温かなおもてなしや参加者の心に残る大会運営を参考にしながら、私自身も微力ながら準備に携わり、多くの参加者に「参加して良かった」と思ってもらえる大会づくりに貢献していきたいです。初めての地区大会は、多くの学びと感動を得る忘れられない機会となりました。この経験を今後のロータリー活動に活かし、一人のロータリアンとして成長してまいりたいと思います。

<閉会・点鐘> 13:30 渡 邊 会長

週報担当 飯 塚 哲 哉